

令和7年度 熊本県立大学 総合管理学部 総合管理学科
自己推薦型選抜 総合問題 出題意図

近時、様々な格差の存在とその拡大が大きな社会問題となっている。そこで、大学が教育機関であることにも鑑み、本試験では「『教育』における格差」をテーマとして、このテーマに関わる資料を用いて問題を作成した。

問題1は松岡亮二『教育格差——階層・地域・学歴』の一部である。本問では、親子の学歴の関連性についての文章を題材として、基本的な国語能力（漢字と文章読解力）を問うた。

問題2では、教育における公平性に関する英語文章を題材として、英語の基礎的な文法知識と読解力を問うた。

問題3では、内閣府「令和3年『子供の生活状況調査の分析』報告書」を素材として、計算力や図表からデータ間の関係性を読み取る力を問うた。